
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇

～ほっかいどうの防災教育の集い 第28号(令和8年8月25日発行)～

.:.. ° ◇. *. :. *. * *...*. ° ◇. *. :. *. *. :. *. ° ◇. *. :. *. * TOPIX *. :. *. ° ◇. *. :. *. *...*. ° ◇. *. :. *. * *...*. ° ◇. *. :. *. *

■ 8月25日～27日開催「令和8年度北海道防災啓発パネル展」／北海道

■ 「女性の視点から考える防災セミナー」の開催／北海道

■ 「北海道災害ケースマネジメント研修会」の開催／北の国災害サポートチーム

.:.. ° ◇. *. :. *. * *...*. ° ◇. *. :. *. * *...*. ° ◇. *. :. *. * *...*. ° ◇. *. :. *. * *...*. ° ◇. *. :. *. *

■ 8月25日～26日開催「令和8年度北海道防災啓発パネル展」

道では、8月25日と8月26日の両日、道庁1階において防災啓発パネル展を開催しています。

札幌管区気象台による地震の仕組みに関するパネルほか、北海道からは雪害や地震等、多くの災害に備えるための知識や北海道で起きたこれまでの災害等について学ぶことができるパネルや防災に役立つ物品などを展示しています。

8月26日は火山防災の日、8月30日～9月5日は防災週間となっていますので、このパネル展をきっかけに、防災について考えてみませんか？

たくさんの方のご来場をお待ちしております。

○日 時：令和8年8月25日(火) 8時45分～17時30分

8月26日(水) 8時45分～15時00分

○会 場：道庁本庁舎1階 特設展示場

○内 容：パネルの展示など

■ 「女性の視点から考える防災セミナー」の開催

道では、防災対策に女性の視点を取り入れ、多様なニーズに対応できるよう、地域の防災活動に主体的に参画する女性リーダーを養成することを目的に、「女性の視点から考える防災セミナー」を開催します。

セミナーでは講演のほか、避難所運営ゲーム「D・はぐ」のワークショップも実施します。

防災活動や避難所運営に関心のある方であればどなたでも受講可能ですので、是非ご参加ください。

○日時・会場

・函館市会場

日 時：令和8年（2026年）10月14日（水） 10:30 ～ 15:30

会 場：渡島総合振興局（函館市美原4丁目6番16号）

・旭川市会場

日 時：令和8年（2026年）10月26日（月） 10:30 ～ 15:30

会 場：上川総合振興局（旭川市永山6条19丁目1番1号）

○受講申込

・函館市会場 <https://www.harp.lg.jp/UHCw62Ps>

・旭川市会場 <https://www.harp.lg.jp/PSX1a9py>

※定員は各会場 80 名です。定員になり次第、締め切らせていただきます。

○詳しくは、[道のHP](#)をご覧ください。

女性の視点から考える 防災セミナー

in
函館

道では、防災対策に女性の視点を取り入れ、多様なニーズに対応できるよう、地域の防災活動に主体的に参画する女性リーダーを養成することを目的に、女性視点の防災に関する講演や、避難所運営ゲーム「D・はぐ」を使ったワークショップを行います。

プログラム（予定） 講 演 10:45～11:45 「女性の視点から考える防災」 北海道防災教育アドバイザー、気象予報士、社会福祉士 住友 静恵 氏 ワークショップ 13:00～15:30 避難所運営ゲーム 北海道2025「D・はぐ」の実践 北海道大学大学院工学研究院 教授 森 太郎 氏	開催日程 令和8年10月14日（水） 10:30～15:30（昼休憩を含む） 会 場 渡島総合振興局 401号・402号会議室 （函館市美原4丁目6番16号） 参加対象 防災活動・避難所運営に関心のある方  女性に限りず どなたでも 参加できます 定 員 80名（申込順） 参加料 無料
--	--

申込方法

申込みフォームより
お申し込みください。



<https://www.harp.lg.jp/UHCw62Ps>

申込期限 9月30日（水）
定員に達し次第締め切らせていただきます。

問合せ先 北海道総務部危機対策局
危機対策課防災教育・避難係
☎ 011-206-7804

主催：道庁（防災）・旭川市防災対策センター
共催：北海道防災教育推進協議会（NPO）・道庁（防災）

女性の視点から考える 防災セミナー

in
旭川

道では、防災対策に女性の視点を取り入れ、多様なニーズに対応できるよう、地域の防災活動に主体的に参画する女性リーダーを養成することを目的に、女性視点の防災に関する講演や、避難所運営ゲーム「D・はぐ」を使ったワークショップを行います。

プログラム（予定） 講 演 10:45～11:45 「女性の視点から考える防災」 北海道防災教育アドバイザー、気象予報士、社会福祉士 住友 静恵 氏 ワークショップ 13:00～15:30 避難所運営ゲーム 北海道2025「D・はぐ」の実践 北海道大学大学院工学研究院 教授 森 太郎 氏	開催日程 令和8年10月26日（月） 10:30～15:30（昼休憩を含む） 会 場 上川総合振興局 3階講堂 （旭川市永山6条19丁目1番1号） 参加対象 防災活動・避難所運営に関心のある方  女性に限りず どなたでも 参加できます 定 員 80名（申込順） 参加料 無料
--	--

申込方法

申込みフォームより
お申し込みください。



<https://www.harp.lg.jp/PSX1a9py>

申込期限 10月6日（火）
定員に達し次第締め切らせていただきます。

問合せ先 北海道総務部危機対策局
危機対策課防災教育・避難係
☎ 011-206-7804

主催：道庁（防災）・旭川市防災対策センター
共催：北海道防災教育推進協議会（NPO）・道庁（防災）

■ 「北海道災害ケースマネジメント研修会」の開催

北海道で活動する災害中間支援組織「北の国災害サポートチーム」が、内閣府の令和8年度災害ケースマネジメント体制整備事業・モデル事業として9月16日（水）に「北海道災害ケースマネジメント研修会」を実施します。

平成30年7月豪雨において全国的に注目された岡山県倉敷市の災害ケースマネジメント実践者が登壇し講演などを行い、多業種が連携した災害ケースマネジメントを直接学べる貴重な機会となっています。

○日 時：令和8年9月16日（水）10:30～16:00

○会 場：TKP札幌駅カンファレンスセンター

（札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオフィス札幌3階）

○申込方法：行政・社会福祉協議会の方（参加費：無料）

Google フォーム： <https://forms.gle/cg517cu6enW6X5h19>

上記以外の方（参加費：1,000円／人）

Peatix： <https://kitasapo-dcm.peatix.com>

被災者の「生活再建」を支える
内閣府・令和8年度災害ケースマネジメント実施体制整備事業・モデル事業

北海道災害ケースマネジメント研修会

実践から学ぶ、連携と支援のあり方

平成30年7月豪雨災害において全国的に注目された岡山県倉敷市の実践者が北海道へ！
行政・社会福祉協議会・NPO・ソーシャルワーカーなど
多職種が連携した災害ケースマネジメントを直接学べる貴重な機会です

この研修で学べること

- 生活再建支援の実践と展開
- 官民連携による支援体制づくり
- アウトリーチや伴走支援の工夫
- 災害ケースマネジメントの理念

開催日時
2026年 **9月16日** (水)
10:30～16:00
※定員100名（先着順）

会場
TKP札幌駅カンファレンスセンター
札幌市北区北7条西2丁目9
ベルヴェオフィス札幌3階

参加対象 **定員100名（先着順）**

- 行政職員
- 社会福祉協議会職員
- 専門職（弁護士・建築士・FP・社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保健師・行政書士等）
- 災害時の避難支援関係活動チーム員
- 被災者支援協力団体・災害支援NPO等
- 大学教員・有識者等
- 地方議会議員
- 北の国災害サポートチーム 各員

主催：北の国災害サポートチーム（北海道の災害中間支援組織）
後援：北海道、社会福祉法人北海道社会福祉協議会ほか

きたサポ
北の国災害サポートチーム

プログラム ※内容は変更となる場合があります。より詳細な内容は、当日ウェブサイトから開催要綱をご確認ください。

<<< 登壇者 >>>

10:00 開場・受付開始

10:30 開会
主催者あいさつ・開会訓詞

11:00 講演
災害ケースマネジメントの全体像
～平成30年7月豪雨災害の岡山県倉敷市の実践～

12:00 休憩

13:00 実践報告
専門士業および支援機関の連携による
災害ケースマネジメントの実践
～平成30年7月豪雨災害の倉敷市の実践～

15:00 まとめ・リフレクション

16:00 終了・アフタートーク（希望者のみ）

17:00 情報交換会（希望者のみ）
事前のお申し込みが必要です

19:00 終了

学 費

行政職員 （北海道・市町村）	無料
社会福祉協議会 （北海道・市町村）	無料
その他 専門職・NPO等	1,000円

お申し込み方法【申込期日 9月6日】

右の二次元コード（Googleフォーム）もしくは、印刷版（希望者のみ）を提出の上、③電話番号を明記の上、Eメール（info@kitasapo.net）でお申し込みください。

②の二次元コード（外部サイトPeatix）からお申し込みください。

お問合せ先

北の国災害サポートチーム
TEL：070-2427-7793 Mail： info@kitasapo.net URL： <https://kitasapo.net>
※業務や災害支援調整のため、電話に出られない場合があります。
連絡ミスを防ぐため、メールでお問い合わせいただけますと幸いです。